

名古屋大学大学院多元数理科学研究科  
2001年度前期課程入学試験問題

数学専門問題（昼夜開講コース）

問題は全部で7問である。このうちから3問を選んで解答せよ。  
選択した問題の番号を答案用紙の所定の欄に記入せよ。

1  $\mathbb{Z}/2\mathbb{Z} = \{\bar{0}, \bar{1}\}$  を 2 を法とする剰余類のなす体とする。

$$SL_2(\mathbb{Z}/2\mathbb{Z}) = \left\{ A = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix} \mid a, b, c, d \in \mathbb{Z}/2\mathbb{Z}, ad - bc = \bar{1} \right\}$$

を  $\mathbb{Z}/2\mathbb{Z}$  の元を成分とする 2 次正方行列で、行列式が  $\bar{1}$  であるもの全体のなす群とする。このとき、 $SL_2(\mathbb{Z}/2\mathbb{Z})$  の元  $A$  で  $A^2 = \begin{pmatrix} \bar{1} & \bar{0} \\ \bar{0} & \bar{1} \end{pmatrix}$  および  $A^3 = \begin{pmatrix} \bar{1} & \bar{0} \\ \bar{0} & \bar{1} \end{pmatrix}$  となるものをすべて求めよ。

2  $n$  は 3 以上の整数とし、

$$A = \begin{pmatrix} \cos \frac{2\pi}{n} & -\sin \frac{2\pi}{n} \\ \sin \frac{2\pi}{n} & \cos \frac{2\pi}{n} \end{pmatrix}, \quad B = \begin{pmatrix} -1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$$

とおく。

(1) 実線形空間  $\mathbb{R}^2$  の  $\{0\}$  でも  $\mathbb{R}^2$  全体でもない線形部分空間  $W$  で、次の条件 (\*) をみたすものは存在しないことを示せ。

(\*) 任意の  $w \in W$  に対して  $Aw \in W$ 。

(2) 複素線形空間  $\mathbb{C}^2$  の  $\{0\}$  でも  $\mathbb{C}^2$  全体でもない線形部分空間  $U$  で、次の条件 (\*\*) をみたすものは存在するか。理由とともに答えよ。

(\*\*) 任意の  $u \in U$  に対して  $Au \in U$  かつ  $Bu \in U$ 。

3 3 次実直交行列で, 行列式が 1 のもの全体を  $SO(3)$  とする. すなわち

$$SO(3) = \{A \in M_3(\mathbb{R}) \mid {}^tAA = I, \det A = 1\}.$$

(ただし  $I$  は単位行列.)

- (1)  $SO(3)$  の任意の元  $A$  は 1 を固有値として持つことを示せ.
- (2)  $A \in SO(3)$  を単位行列とは異なる任意の元とする.  $A$  の定める  $\mathbb{R}^3$  の線形変換は,  $\mathbb{R}^3$  の原点を通るある直線のまわりの回転であることを示せ.

4 次の 4 つの位相空間を考える:

- (a) 開円板  $D^2 = \{(x, y) \in \mathbb{R}^2 \mid x^2 + y^2 < 1\}$ .
- (b) 球面  $S^2 = \{(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 \mid x^2 + y^2 + z^2 = 1\}$ .
- (c) トーラス  $S^1 \times S^1$  (ただし  $S^1 = \{(x, y) \in \mathbb{R}^2 \mid x^2 + y^2 = 1\}$  ).
- (d) メビウスの帯の境界を 1 点につぶした空間  $X$ .

このとき, 次の問に答えよ.

- (1) (a), (b), (c), (d) のうち, コンパクトなものをすべてあげよ (答えのみでよい).
- (2) (a), (b), (c), (d) それぞれの空間は平面  $\mathbb{R}^2$  と位相同型になるかどうか簡潔な理由とともに答えよ.
- (3) (a), (b), (c), (d) それぞれの空間から 1 点をとり除いたものは平面  $\mathbb{R}^2$  と位相同型になるかどうか簡潔な理由とともに答えよ.

## 5 微分方程式

$$\frac{d}{dt} \begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 1 & 1 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix}$$

の解  $(x(t), y(t))$  ( $t \in \mathbb{R}$ ) を考える. ただし,  $(x(0), y(0)) = (1, 0)$  とする.

(1)  $f(t) = (x(t))^2 + (y(t))^2$  を求めよ.

(2)  $(x(t), y(t))$  は  $xy$  平面上でどのような軌道を描くか. 軌道の向きも含めて図示せよ.

## 6 (1) 微分方程式

$$\frac{d^2x}{dt^2} + 2\frac{dx}{dt} + x = 0$$

の特性方程式  $r^2 + 2r + 1 = 0$  ( $x(t) = e^{rt}$  とおいたとき  $r$  のみたす方程式) は重根  $r = -1$  をもつ. よってひとつの基本解は  $x(t) = e^{-t}$  である. 定数変化法を用いてもうひとつの基本解を求めよ.

(2) 差分方程式

$$x_{n+2} + 2x_{n+1} + x_n = 0 \quad (n = 0, 1, \dots)$$

の特性方程式  $r^2 + 2r + 1 = 0$  ( $x_n = r^n$  とおいたとき  $r$  のみたす方程式) は  $r = -1$  を重根にもつ. よってひとつの基本解は  $x_n = (-1)^n$  である. 定数変化法を用いてもうひとつの基本解を求めよ. さらに  $(x_0, x_1) = (1, 2)$  の場合の解を求めよ.

7  $a$  を  $2\pi$  の整数倍ではない実数とし,  $\cos ax$  を閉区間  $[0, 1]$  上の関数と考える.

(1)  $\cos ax$  のフーリエ展開を求めよ.

(2) (1) を用いて  $\sin x$  の部分分数展開

$$\frac{1}{\sin x} = \frac{1}{x} + 2x \sum_{n=1}^{\infty} \frac{(-1)^n}{x^2 - n^2\pi^2}, \quad (x \neq 0, \pm\pi, \pm2\pi, \dots)$$

を示せ.